

ケアプランデータ連携システムについて

国保中央会が構築した標記システムが、令和5年4月に本格稼働しました。

居宅介護支援事業所と介護サービス事業所との間で毎月やりとりされるケアプランの一部情報（予定・実績）をデータ連携するシステムで、作業時間の削減やコスト削減が期待できます。

介護現場における生産性向上に資する強力なツールとして、ぜひ導入をご検討ください。

こんなお悩み抱えていませんか？



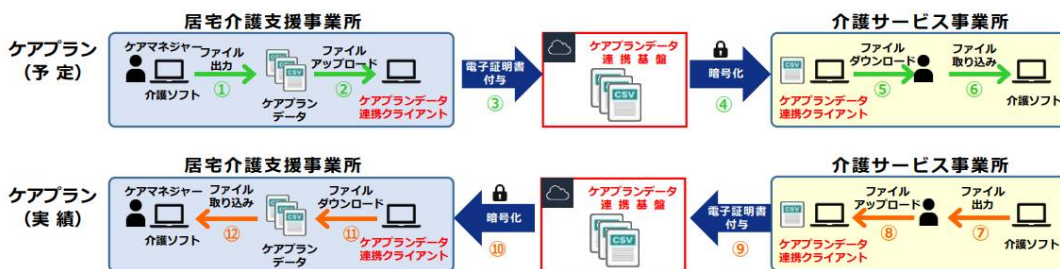
「ケアプランデータ連携システム」で



デジタル化！

面倒な提供票や計画表のやり取りを
効率化できます。

● システムの概要（ケアプラン連携の業務フロー） 赤字部分がシステムの範囲です。



※安心してやり取りできるよう、セキュリティ対策には十分配慮しています。

システムを利用するための準備や手続き、Q&A 等については、以下のリンク先をご参照ください。

【ケアプランデータ連携システムに関するページ】

- ・ [国民健康保険中央会ホームページ](#)（外部リンク）
- ・ [ケアプランデータ連携システムヘルプデスクサポートサイト](#)（外部リンク）